

【第13回人材育成学会研究会開催のご案内】

企業におけるキャリアカウンセリングの現状と将来 ～キャリアカウンセリングの実践報告～

キャリアをとりまく環境は、社会経済の進展や技術革新が速いことを背景にして平板ではなくなっており、キャリア発達の支援に関するニーズが高まっているように思われます。キャリア発達の支援は、学校教育におけるキャリア教育への注力、ワークライフバランスなどの官民が歩調を合わせた社会的な政策の推進、企業におけるキャリアデザイン教育や関連する人事制度の展開など、多方面にわたります。そこで活躍するカウンセラーは、厚生労働省の指導のもとでキャリアコンサルタントの呼称の資格が設けられ、この数年で資格取得者は約2万人に達しております。資格の取得をせずに活動されている場合も含めると、相当な人数になるものと思われます。こうした広がりにより、一定の効果があがる一方で、そのあり方や質に関する問題指摘もなされるようになりました。

本研究会では、主に企業におけるキャリアカウンセリングの動向に焦点を当てます。キャリアカウンセリングは、キャリア自律支援のHRMを支える一つの方略に位置づけられ、その重要性和効用が認識されております。そこで近年の実践における効果や課題を確認し、将来の方向を探ってみたいと思います。また、新しくスタートする技能検定制度のあらましと動向についても共有したいと思います。

ご発表は、まず筑波大学特任教授 渡辺三枝子先生にHRMとしてのキャリアカウンセリングのあり方と現状の問題をご指摘いただきます。続いてキャリアコンサルタント技能検定制度の背景と概要に詳しいキャリアカウンセリング協会理事長の花田裕様に現状をご報告いただきます。休憩をはさみ、キャリアカウンセリングを実践されている(株)アルプスビジネスクリエーション 岸本智美様、(株)リクルートマネジメントソリューションズ 大野永子様にご活動の概要、成果、課題などをご報告いただきます。

多くの方々にご参加いただき、意義ある研究会になればと願っております。ご多用中とは存じますが、ぜひともご参加いただきたくご案内申し上げます。

企画担当：二村英幸、大泊剛

日時： 2008年7月27日(日) 13:30～17:00

会場： ((学)産業能率大学 自由が丘キャンパス 1号館 5階大会議室

プログラム：

- | | |
|---------------|--|
| 13:00 ~ | 開場、受付
【司会】大泊 剛 |
| 13:35 ~ 14:25 | 【講演】キャリアカウンセリングの意義と課題
渡辺三枝子氏 筑波大学 特任教授 |
| 14:25 ~ 14:55 | 【報告】キャリアカウンセリングの現状
及び技能検定制度の背景と今後の動向
花田裕氏 キャリアカウンセリング協会理事長 |
| 15:10 ~ 15:40 | 【報告】キャリアカウンセリングの実践報告
岸本智美氏 (株)アルプスビジネスクリエーション
HR事業部 カウンセリンググループ 課長補佐
臨床心理士・産業カウンセラー |
| 15:40 ~ 16:10 | 【報告】キャリアカウンセリングの実践報告
大野永子氏 (株)リクルートマネジメントソリューションズ
組織行動研究所 キャリア開発グループ
G C D F - Japan キャリアカウンセラー |
| 16:10 ~ 17:00 | 【全体討論】 |